

図書館だより

2024
12

特集

「雅楽」

一般展示コーナー特集

「本の福袋」

一般展示

「江戸時代の出版

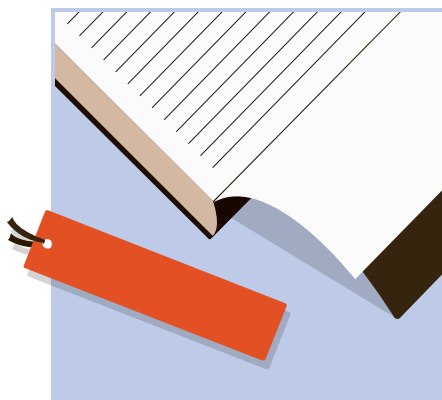
～蔦屋重三郎の時代と花開いた芸術～」

YA 展示

「Sweets ーときめくスイーツの世界ー」

新刊紹介

図書館員の本棚



雅楽

笙（しょう）や箏（ひちりき）、和琴（わごん）など古来の楽器で演奏される雅楽。一度は耳にされたことがあると思います。千年以上前から伝わる宮廷音楽に触れ、平安貴族の気分を味わってみてはいかがでしょうか。



『雅楽のひみつ』

見かた・楽しみかたがわかる本』

日本雅楽會／監修

メイツユニバーサルコンテンツ 2021.5

請求記号：768 ×

雅楽の歴史や使用楽器、知っておきたい名曲、鑑賞のポイントなど、はじめての人にも分かりやすく説明しています。日常使われている雅楽由来の言葉についての記載などもあり、興味がわく1冊です。

『美しき雅楽装束の世界』



遠藤 徹／著

青木 信二／撮影

淡交社 2017.6

請求記号：768 エ

アジア各地の影響を受けている装束を、曲目と合わせて紹介しています。

『平安妖異伝』



平岩 弓枝／著

新潮社 2000.6

請求記号：ヒ 012

少年雅楽士真比呂が、藤原道長とともに、怪異の謎を解きます。

1階 一般展示コーナー特集

本の福袋

図書館神社

～本でかなえる願いごと～

12月6日(金)～1月22日(水)

2025年は巳年です。

「み（巳・実）」を結ぶ年になりますよう、願いごとが叶いそうな本を選び、福袋にしました。良い一年になりますようお祈り申し上げます。



どんな本との出会いがあるか、開けてからのお楽しみ。表に貼られた絵馬の願いごとをヒントに選んでください。中には2～3冊の本が入っています。

例えば、「開運厄除」の中には、願いごとが叶う本が入っています。

1冊目

『願いを叶える全国の神社・お寺の絵馬』

都道府県＆ご利益別に179の絵馬を紹介！』



マイナビ出版 2021.11

請求記号：175 マ

顔が書き込めたり、袋や笛などの立体、秀逸なデザイン、多種多様な絵馬が写真付きで眺められます。あらゆる願いごとが網羅されており、お参りしたくなります。

2冊目

『全国厄除け郷土玩具 疫病退散！ 入手先・由来・ご利益のすべてがわかる』



中村 浩訳／著

誠文堂新光社 2020.11

請求記号：387 ナ

収集したくなる愛らしい縁起物が願いごと別に紹介されています。

3冊目

『御朱印でめぐる全国の絶景寺社 図鑑 一生に一度は参りたい！』

〈地球の歩き方御朱印シリーズ 52〉



地球の歩き方編集室／編集

地球の歩き方 2022.11

請求記号：T

荘厳、優雅、神秘、驚愕といった賛辞が溢れ出すほどの絶景です。

江戸時代の出版

～葛屋重三郎の時代と花開いた芸術～

12月6日(金)～2月5日(水)

江戸時代を代表する出版人である葛屋重三郎を中心に、関わりがあった文化人、花開いた芸術など、彼が活躍した当時の出版事情や世相を知るための本を展示します。



『葛屋重三郎と田沼時代の謎』

〈PHP新書 1401〉

安藤 優一郎／著
PHP研究所 2024.7
請求記号：289.1 ツ

田沼意次の幕政時期は、前後の享保・寛政の改革とは異なり華やかで自由な世の中になりました。田沼時代の中で、江戸の出版界・文化をリードした葛屋重三郎を解き明かします。

『図説江戸のエンタメ 小説本の世界』



深光 富士男／著
河出書房新社 2022.1
請求記号：913.5 フ

出版時の流行を取入れ大ヒットした『金々先生栄花夢』も収録しています。

『葛屋重三郎と江戸メディア史』

浮世絵師、ベストセラー作家、瓦版屋の仕掛け人
〈星海社新書 308〉



渡邊 大門／著
星海社 2024.9
請求記号：289.1 ツ

当時のメディアから出版界、文化を席卷した葛屋重三郎に迫ります。

YA 展示

セングアダルト

Check it

2階 YA コーナー



12月6日(金)～2月5日(水)

食べると幸せな気持ちになれるスイーツ。心も体も癒してくれる甘いお菓子里にまつわる本を集めました。



『お菓子の本の旅』

小手鞠 るい／著
講談社 2012.4
請求記号：913 コ



不思議な力をもつ手描きのお菓子の本。その本は、主人公である遥から淳の手へと旅をします。それぞれの物語が交錯し、甘くてほろ苦い初恋と家族の愛の物語です。

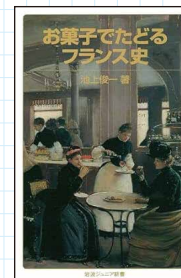
『児童文学キッチン お菓子と味わう、おいしいブックガイド』



小林 深雪／文
福田 里香／料理
講談社 2012.2
請求記号：900 コ

児童文学に出てくるお菓子を再現。作りたくなる可愛い本です。

『お菓子でたどるフランス史』 〈岩波ジュニア新書 757〉



池上 俊一／著
岩波書店 2013.11
請求記号：A

魅力的なお菓子が登場！フランス菓子の発展と歴史が学べる1冊。

中央図書館に入った

新刊紹介

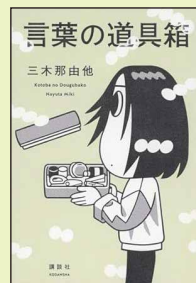
『言葉の道具箱』

三木 那由他／著

講談社 2024.10

請求記号：801 ミ

美味しさを伝えるには。「言葉が奪われる」とき。言い換えの力。ジェンダーを表す単数の they……。日常の問いを哲学につなげ、柔らかな言葉で新たな可能性を探るエッセイ集。『群像』連載を改題し書籍化。



『抱え込まない子育て』

発達行動学からみる親子の葛藤』〈岩波新書 新赤版 2037〉

根ヶ山 光一／著

岩波書店 2024.10

請求記号：A

動物とヒトの行動を比較すると、親の資質を奪いながら自ら育つヒトの子どもの強さがみえてくる。対立や衝突を繰り返しつつ、親も子も共に育つ調和した関係をどう築くか。発達行動学の知見から子育ての困難と解消法を考察。



『山岳セルフレスキュー教本 完全図解』

笹倉 孝昭／著

山と溪谷社 2024.11

請求記号：786.1 サ

山岳救助隊の講師を務める山岳ガイドが、登山やクライミングなど、山岳エリアでのセルフレスキューに必要な知識・技術を詳細なイラスト、写真とともに解説。骨折等のファーストエイドも掲載。『山と溪谷』連載を加筆増補。



図書館スタッフのおススメの本を紹介するコーナー

図書館員の本棚



『葉隠入門』 〈新潮文庫〉

三島 由紀夫／著

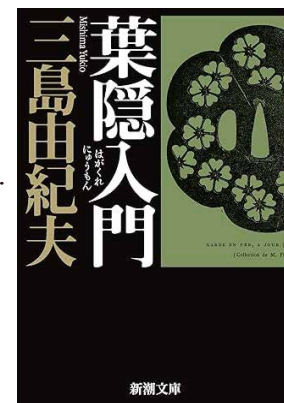
新潮社 1983.4

請求記号：BY ヤ

「武士道といふは、死ぬ事と見付けたり」で有名な山本常朝の『葉隠』は三島が「わたしのただ一冊の本」と呼んで心酔した本です。『葉隠入門』は文字通り『葉隠』の入門書であるため、酒席の心得、子どもの教育など現代にも通じる事柄を三島を通じて常朝の考えを知ることができます。また同時に三島の人生論、道德論、文学的思想の自伝という捉え方もされます。

『葉隠』は上記の有名な文言ゆえ、死ぬ事が潔いというような解釈がされ、かつて戦地に赴く若者に推奨されていました。しかし、この書は死を称賛するものではなく、三島の言うとおり、常日頃、死を意識することによって生が光を放ち出すということを行っているものです。

割腹自殺という衝撃的な事実により、三島自身死を称賛しているかのように捉われがちではありますが、「文学などという芸術は、つねに生そのものから材料を得て来ている」と述べていることから、三島の死生観をこの1冊から捉え直すことができると思われます。



12月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	 3	 4	5	6	7
8	9	 10	 11	12	13	14
15	16	 17	 18	19	20	21
22	23	24	 25	26	27	28
29	30	31	2025年 1/1	2	3	4

: あかちゃんタイム
あかちゃんおはなし会

: おはなし会

詳細は
『なかよしつうしん』
をご覧ください。

開館時間

月～土 午前9時～午後8時

日・祝 午前9時～午後5時

休館日 第1・第3木曜日

詳しくは、図書館カレンダー、
図書館ホームページをご覧ください。

★年末年始のお知らせ★

2024年12月31日(火)～2025年
1月4日(土)は休館いたします。

12月29日(日)・30日(月)は
午後5時までの開館となります。

1月5日(日)からは通常通り開館
いたします。

※12月24日(火)のあかちゃんおはなし会はお休みです。

所在地

〒167-0051

杉並区荻窪3-40-23

☎ 03-3391-5754

公式HP



図書館だより

2024年12月1日

杉並区立中央図書館 発行